

家教連

家庭科
研究



…「家庭科研究」を真ん中にして…

オンライン読者会のお知らせ

6月20日（土）19時半～21時

前回12月の読者会では、2025年8月号、10月号、12月号について話し合いました。

- ・8月号の中学校授業実践にあった「まつり縫い」のところが参考になった。また同号の「本の紹介」で知った「ちいさなちくちく」は、特別支援学級の授業で使った。
- ・8月号の特集実践「デート服はどれにする？」は生徒が興味がありそうな内容なので参考にしたい。
- ・10月号コメ問題特集号の鈴木宣弘さんと長谷川敏郎さんの論説は大変勉強になった。
- ・10月号コメの授業実践執筆者より一農家の人と生徒でビデオメッセージのやり取りをした。農家の人にはどんな思いで米を作っているのか話してもらった。そのあとおにぎりを作って食べた。農業のことを考える入り口を作ってやれたと思っている。
- ・12月号の藤原辰史さんの講演を読んで、家庭科を新しい視点で考えることができた。また閉会集会での感想発表の明るい顔写真に元気が出た。

※読者の交流の場です。リラックスしてご参加ください。飲食しながらもOK！

※今回は2月号（特集名：災害から生活を守ろう）、4月号（特集名：みなさんの困りごと・質問に答えます）、6月号（特集名：一人ひとりの性を大切に、ジェンダー平等の教育と学校を）を中心に話し合います。各号の執筆者に参加していただけるよう計画しています。

※なるべくビデオをONにしてご参加ください。

※参加の方は、下記メールアドレスまで、お名前、職場(所属)、メールアドレス、電話をお知らせください。

※参加費無料です。

※申し込みは6月18日までに。

[参加申し込みメールアドレス : hiroko.m@hb.tp1.jp](mailto:hiroko.m@hb.tp1.jp)

—2026. 4月 家教連編集部—

お問い合わせ：申し込みメールに同じ、電話の場合は 042-735-9740 森弘子